

いいんいけん 委員意見

まつおかいいん
《松岡委員》

1. (3) 多様な就労の機会の確保／【推進施策】●農福連携等の促進

文章の書き出しが「農業や水産業をはじめとした地場産業の新たな担い手として、障がいのある方の就労を促進する」となっているが、これだと“地場産業での人手ニーズを充足すること”に力点があるように感じられる。

「農福連携等推進ビジョン」の冒頭では、農福連携を「農業と福祉が連携し、障害者の農業分野での活躍を通じて、農業経営の発展とともに、障害者の自信や生きがいを創出し、社会参画を実現する取組」と記述しており、道の計画でもこのニュアンスを活かした記載が良いのではないかと。

または、“新たな担い手”という表現をカットして、単に「農業や水産業をはじめとした地場産業への障がいのある方の就労を促進する」などとしてはどうか。

2. (3) 多様な就労の機会の確保／【推進施策】●施設外就労、施設外支援等の就労形態の普及促進

ポチ2つ目「地域における新たな業態、業種の確保」の例として農福連携を挙げているが、上述の箇所との重複にならないか。

3. (3) 多様な就労の機会の確保／【推進施策】

「●農福連携等の促進」は新たに設けられた項目だが、【推進施策】内の項目の並びとしては、これは「●施設外就労、施設外支援等の就労形態の普及促進」の次にあった方がベターではないか。

即ち、各項の並び順を

- 地域特性等を活かした就労機会の確保
- 施設外就労、施設外支援等の就労形態の普及促進
- 農福連携等の促進
- 情報通信技術等を活かした在宅就業等の推進
- 高齢障がい者に対する就労支援

とすると、前者3項の共通度が高いので、流れが良いように思う。

じむきょくあん がいよう 事務局案（概要）

1. 項目の並びを委員意見に合わせて修正

2. 「・障がいのある人の農業分野に～新たな業態、業種の開拓・確保に努めます。」について、「●農福連携等の促進」と内容に重複する点があるため統合整理

3. 「●農福連携等の促進」について障がい者支援に力点をおくよう文言整理